

外傷が原因で治療を受けられた患者さんへ

「岐阜県における病院前外傷救護後ろ向き実態調査」への 協力をお願い

高次救命治療センターでは、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2018年7月1日～2028年6月30日に当院において、重症外傷治療を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2028年6月30日

研究目的：岐阜県における外傷治療の現状把握を行い、外傷治療を発展させることを目的とします。

研究方法：岐阜県下の重症外傷搬送症例の全例検証後登録(診断・予後含む)を行います。

研究に用いる試料・情報の種類：性別、年齢、事故概要、消防活動概要、消防判断、病院内での診断・予後

外部への試料・情報の提供：結果は岐阜県を通じて書面などで広報します。2次的に外部で情報を利用することはありません。

研究組織：岐阜県、岐阜県メディカルコントロール協議会及びそこに属するすべての消防機関や医療機関、岐阜大学。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号 058-230-6448

氏名：吉田隆浩

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 氏名：吉田隆浩 小倉真治

研究代表者

岐阜県・岐阜県メディカルコントロール協議会・岐阜県救急医療研究会

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 氏名：吉田隆浩 小倉真治